

授業科目 車いす・シーティング

【担当教員名】 東江 由起夫、前田 雄 他		対象学年	3	対象学科	義肢
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○				
【概要・一般目標：GI0】 ユーザーに適切な車いす・シーティングシステムを供給するために、採寸採型、製作および適合に関する知識を習得する。					
【学習目標・行動目標：SB0】					
1. 車いす・シーティングの歴史について説明できる					
2. 車いす・シーティングに関する用語・規格について説明できる					
3. 車いす・シーティングに関する材料、部品について説明できる					
4. 車いす・シーティングのバイオメカニクスについて説明できる					
5. 車いす・シーティングと障害について関連づけることができる					
6. 車いす・シーティングの適合評価のプロトコルを列挙できる					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	車いす・シーティングの歴史			1	講義
2	車いす・シーティングの定義、用語			2	
3	車いす・シーティングの目的、機能			2, 4	
4	車いす・シーティングを必要とする障害および疾患 ?@			5	
5	車いす・シーティングを必要とする障害および疾患 ? A			5	
6	車いす・シーティングの材料学			3	
7	車いす・シーティングの設計・構成			3	
8	適合プロトコル			6	
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	小児から高齢者までの姿勢保持 工学的視点を臨床に活かす	編集 日本リハビリテーショ ン工学協会、SIG 姿勢保持	医学書院	2007・4,700 円＋税	
参考書	からだにやさしい車いす 車椅子 のすすめ 車椅子ハンドブック 車いすとシーティング (仮名)	著 Bengt Engstrom、訳 高 橋正樹、中村勝代 他 監修 日本車いすシーティン グ協会	三輪書店 株式会社はる書房	1997・2,718 円＋税 2011・この教科書は現 在 (2010.12) 編集 中 のため、タイトル、価 格は未定	
その他の資料					
【評価方法】 最終筆記試験試験 70%、小テスト 20%、レポー ト 10%		【履修上の留意点】 原則、欠席 1 回につき - 5 点、遅刻 1 回につき - 3 点を最終評価から減点する。ま た遅刻 2 回で 1 回の欠席とする。 授業の 1 / 3 を欠席した者は、原則、科目評価資格を失うものとする。			